

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 4年 10 月 21 日

設置・運営主体	上尾市		
設置主体	上尾市		
経営主体	上尾市		
事業所名 (施設名)	上尾市立かわらぶき保育所	種別	保育所
所在地	〒 362-0022 埼玉県上尾市大字瓦葺 2 2 4 8 番地		
電 話	048-721-5858		
FAX	048-721-0038		
Email	<a href="mailto:s174000@city.ageo.lg.jp">s174000@city.ageo.lg.jp</a>		
URL			
施設長氏名	木暮 恵津子		
調査対応担当者	木暮 恵津子 (所属、職名：かわらぶき保育所、所長)		
利用定員	90 名	開設年	昭和 48 年 12 月 1 日
理念・基本方針			
<p>理念</p> <p>①すべての児童が心身ともに健やかに育成されるよう努める。</p> <p>②すべての児童が生活をひとしく保障し愛護する。</p> <p>③保護者とともに、すべての児童を心身ともに健やかに育成する。</p> <p>基本方針</p> <p>①乳幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う時期であり、人として生きる力を養う。</p> <p>②子どもが健康、安全で、情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動することにより、健全な心身の発達を図る。</p> <p>③養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成する。</p> <p>④保護者と密接な関係を取り、保育の内容等が保護者の理解と協力が得られるよう努め、子どもの最善の利益を考慮し、子どもの福祉を重視した保護者支援を行う。</p> <p>⑤地域における子育て支援のために、乳幼児期などの保育に関する相談に応じ、助言するなどの社会的役割を果たす。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	平日 7 : 0 0 ~ 1 9 : 0 0 土曜日 7 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	3	1		1
1歳児	10	15	1		3
2歳児	12	18	1		3
3歳児	17	20	1		3
4歳児	20	21	1		2
5歳児	25	20	1		2
計	90	97	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		15人	
うち	保育士	12人	保健師・看護師 1人
	栄養士・調理員	2人	その他（ ）人
非常勤職員数		20人	（常勤換算 11.6人）
うち	保育士	9人	（常勤換算 6.4人）
	保健師・看護師	0人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	2人	（常勤換算 1.9人）
	その他（ 延長時間パート職員、事務員 ）	9人	（常勤換算 3.3人）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0人	非常勤： 4人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 2人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		40.9歳	（ 40.7歳）
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		15.7年	（ 15.9年）

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

**【本来事業に併設して行っている事業】**

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	朝7:00~7:29 夕18:31~19:00 月額2000円 1回利用100円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育	○	3歳未満児半日1000円・1日2000円 3歳以上児AM750円 PM650円 1日1500円
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他(事業名: )		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・令和 3 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

0 人

・ボランティアの業務

--

### 【実習生の受け入れ】

- ・令和 3 年度における実習生の受け入れ数（実数）
  - 社会福祉士 人
  - 介護福祉士 人
  - その他 2 人

### 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	963.4	m <sup>2</sup> (延べ床面積)
	児童 1 人あたり	10.7 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計 ÷ 定員)
(2) 園庭面積	837.14	m <sup>2</sup>
	児童 1 人あたり	9.3 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計 ÷ 定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
	耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ	
(4) 建築 (含大改築) 年	平成	11 年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・朝夕の送迎時に声かけを行い、保護者の方と挨拶から日々の保育に対する質問や意見に対応している。
- ・懇談会、個別面談を行い、保育の様子を視覚化してわかりやすく伝えるとともに、保護者からの質問、ニーズに対応している。
- ・保護者会役員会（月一回開催）で保護者の意見を聞いている。
- ・短時間ではあるが保育参加を行い、感想・ご意見をいただき共有している。
- ・保護者参加の行事後にアンケートを実施、意見や感想を職員で共有して改善出来ることは取り入れている。
- ・意見箱を設置しており、毎月確認をしている。
- ・苦情解決第三者委員制度を取り入れている。

### 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・二階建ての施設で以上児、未満児と分かれています但し週案会議等でクラスの状態を共有し、職員間の連携を図っている。
- ・朝夕の送迎で、玄関から各クラスの廊下まで入室が大丈夫となり、クラスごとの装飾や日報などの掲示物の可視化に一工夫している。
- ・保育の質を高めるための自主研修を行っている。  
(感染症対応・エピペン講習・うたの学習会(月一回)・AED訓練など)
- ・戸外遊び、散歩を保育の中に多く取り入れている。
- ・身近な自然、小動物に触れ親しむ保育を行っている。
- ・近隣の自治会、小学校とのつながりを大切にしている。
- ・四季折々の草花を身近に見たり遊びに取り入れたりしている。

### 【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

2 回 （平成 29 年度）